



第1回ハーフェレ学生デザインコンペティション

「スモールスペースにおける機能的なデザイン」を課題としたデザインコンペティションには、全国から651点の応募登録、201点の作品応募がありました。審査は2009年10月14日（水）、ハーフェレジャパン横浜本社にて2段階方式で行われ、第1次審査において25点を選出し、引き続き第2次審査で受賞作品を決定した。募集当初は最優秀賞と入選の2賞としたが、審査の結果優秀賞が新たに追加となり3賞となった。

課題

スモールスペースにおける機能的な空間デザイン

ヨーロッパから発信される住空間のトレンドとして、これまでのベッドルームやバスルーム、ダイニングやリビングエリアといった古典的な区分からの脱却が大きなテーマとなっています。それはひとつの部屋がより大きくなるというメリットがある一方で、収納スペースの減少や部屋数の減少などといったデメリットもあります。

このトレンドを日本独自の狭小な住空間を想定した場合どのような空間デザインができるのでしょうか？われわれがより自由に、オリジナリティ豊かに暮らしていくためには、快適な「機能性-functionality-」を欠かすことができません。

40㎡程度のスモールスペースに居住に必要な水廻りなどの設備を含み、効果的に「機能性-functionality-」を盛り込んだ、より自由で洗練された、オリジナリティあふれる魅力的な空間をデザインしてください。

審査委員

横河 健

建築家・日本大学 理工学部 教授

妹尾 正治

建築家・妹尾正治建築事務所 代表

カール ハーネ

株式会社ハーフェレジャパン 代表取締役 社長

賞

最優秀賞（1点） 30万円

優秀賞（1点） 10万円

入選（4点） 各3万円

主催

株式会社ハーフェレジャパン

結果発表

最優秀賞（1点）

渡辺惣平

小山工業高等専門学校 建築学部 建築学科

優秀賞（1点）

小原 淳

東北工業大学大学院 建築学専攻

入選（4点）

瀬尾 平

金沢工業大学大学院 建築学専攻

小林玲子

早稲田大学 理工学術院 創造理工学研究科建築学専攻

渡邊晴香

広島大学大学院 工学研究科社会環境システム専攻

堀淵茉裕子

法政大学大学院 工学研究科建設工学専攻



審査講評

横河 健 建築家・日本大学 理工学部 教授

初めてのハーフェレコンペは、かなりのレベルの高い応募が集まり審査は困難を極めた。大きくは空間系と収納家具としてのモノ系に分かれたが、モノ系であってもモノの展開による住空間のあり方の提案ということになる。最優秀の渡辺惣平君と次点の小原淳君は最後まで争ったが、これも空間系とモノ(収納家具)による空間構成系の違いということである。小原淳君は数多くの似た提案から昇ってきたものの中では、知的で緻密に空間構成の可能性を探っていて、家具による空間の展開としてはかなり高度な提案となっている。主催者の思惑とも合っていて優れた提案であるが、空間の新しさという意味では渡辺惣平君に一步ゆずった。渡辺惣平君は、空間の提案の中にも空間の広がりや建具の操作によるテリトリーの変化に主題を置きながらも、矩形に囲まれた屋内の中庭的主室との関係が床レベルの変化と共に美しい空間を創出していることが評価された。入選4点はいずれも甲乙つけがたいが、その中でも渡辺晴香さんと瀬尾平君の提案は共に室内空間の醍醐味を持っていて、小林玲子さん堀淵菜裕子さんは住空間作りに繊細な魅力を持っている。実は今回おしくも選外に落ちた中にも、本来入選しても良い案がまだまだあったように思う。ぜひとも又、挑戦してもらいたい。

妹尾 正治 建築家・妹尾正治建築事務所 代表

第一回ハーフェレ学生デザインコンペティションの審査、大変楽しく終えることができ、感謝しております。学生を対象にしたコンペとしては内容、プレゼンテーションとも大変レベルが高く、参加した皆様の努力に頭が下がります。コンペの課題が、モールスペースにおける機能的な空間デザインという、いくつものとらえ方のできるテーマということもあり、様々なとらえ方、様々な解があり、大変迷いましたが、最終的には機能的にも空間的にも優れた案

が、選べたのではないかと自負しています。

最優秀に選ばれた渡辺惣平案は、スライドできる間仕切という単純な仕掛で多様で豊かな空間を表現できているという点で秀逸だと感じました。また、表現方法もアイデアとデザインの意図をよく表現できていたと思います。優秀賞の小原淳案は、可動家具によって空間を作っていくというコンベンショナルな考え方でしたが、具体的に空間を作っていく手法には確かな能力を読みとることができました。入選の渡辺晴香案は、水まわりのコアを空間に浮かせて、その下に茶室のような天井の低い空間を作るという大変面白い案でしたが本当にプレゼンのように軽く浮かせられるのかという疑問が生じ、入選になりました。是非空間に浮かせる方法を考えてください。堀淵菜裕子案は、機能の入った引き出し家具を引き出した後のスペースが使えるという点で数多くあった引出し型の中では最もすぐれた案だと思います。瀬尾平案はすきまに挿入する余白の建物としては空間の作り方、最終的な建物のデザイン共、大変面白い案だと思います。余白というテーマを40㎡の空間の中で表現できているという点で入選に値する案です。小林玲子案は平面的な配置だけでなく、高さ方向にもよく考えられている点で数多くあった家具で空間を作るという応募案の中では特に優れていました。

全体として非常に多様な、示唆に富む、面白い案が提出されており、審査員の一人として大変ありがたいと思います。来年はさらに面白い案が出てくることを期待しております。

カール ハーネ 株式会社ハーフェレジャパン 代表取締役 社長
ハーフェレジャパンとして初めて開催させていただきました、第1回ハーフェレ学生デザインコンペティションの課題「モールスペースにおける機能的な空間デザイン」は、私自身が日本で最初に生活をスタートした約40㎡の居住スペースが原点です。この必ずしも広くはない空間にいかにも効果的に機能性

Press Release

株式会社ハーフェレジャパン



を盛り込むことができるのか。日本全国からたくさんの学生の皆さんに挑戦していただき、641 件の応募登録、そして 201 件の作品応募をいただき本当にありがとうございます。

私自身も審査に参加しましたが、学生ならではのユニークで柔軟なアイデアが詰め込まれた作品が多く、皆さんの作品のレベルも高いでした。当初予定していた審査時間を大幅に延長することになり、受賞作品の選考は簡単なものではありませんでした。

受賞作品は最優秀賞 1 点、入選 5 点の予定でしたが、最優秀賞選考の 2 点の評価が共に高いため、最優秀賞 1 点、優秀賞 1 点、そして入選 4 点となりました。ハーフェレジャパンはこの学生デザインコンペティションが、これからも学生の皆さまのデザインやプレゼンテーションの力を磨き、貴重な経験を積んでいただけるものになるよう願っています。

学校別作品応募状況：応募作品総数 201 点

■高等・専門学校・短期大学・職業能力開発校

ICS カレッジオブアーツ / 大阪工業技術専門学校 / 金沢科学技術専門学校 / 関東職業能力開発大学校付属千葉職業能力短期大学校 / 京都建築大学校 / 千葉職業能力開発短期大学校 / 東京建築専門学校 / 豊田工業高等専門学校 / 浜松日建工科専門学校（計 9 校）

■大学（大学院含む）

愛知産業大学 / 愛知淑徳大学 / 大阪大学 / 大阪工業大学 / 大阪産業大学 / 鹿児島大学 / 神奈川大学 / 金沢工業大学 / 北九州市立大学 / 九州大学 / 京都大学 / 京都工芸繊維大学 / 京都市立芸術大学 / 京都精華大学 / 京都造形芸術大学 / 京都橘大学 / 共立女子大学 / 近畿大学 / 慶応義塾大学 / 工学院大学 / 神戸大学 / 神戸芸術工科大学 / 札幌市立大学 / 滋賀県立大学 / 実践女子大学 / 芝浦工業大学 / 首都大学東京 / 信州大学 / 相山女学園大学 / 摂南大学 / 第一工業大学 / 大同大学 / 千葉大学 / 千葉工業大学 / 東海大学 / 東京大学 / 東京工業大学 / 東京造形大学 / 東京電機大学 / 東京都市大学大学院 /

東京理科大学 / 東北大学 / 東北工業大学 / 名古屋大学 / 名古屋工業大学 / 奈良女子大学 / 新潟大学 / 日本大学 / 日本工業大学 / 日本女子大学 / 兵庫県立大学 / 広島大学 / 広島工業大学 / 福井大学 / 福井工業大学 / 法政大学 / 宮城大学 / 武蔵野美術大学 / 明治大学 / 名城大学 / 横浜国立大学 / 立命館大学 / 琉球大学 / 和歌山大学 / 早稲田大学（計 65 校）

このプレスリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

株式会社ハーフェレ ジャパン マーケティング

メール info@hafele.co.jp

電話 045-828-3111 FAX 045-828-3110

授賞式の様子



受賞者（右から最優秀賞渡辺さん、優秀賞小原さん、入選堀淵さん・瀬尾さん・渡邊さん・小林さん）



Press Release
株式会社ハーフェレジャパン

